

第1回専門部会での委員質問に対する報告

質疑応答(抜粋)

委員	今後は新クリーンセンター整備と新給食センターの建設に多くの費用がかかると思う。全額市債なのか、一部に一般財源を考えているのであれば、負担額などはおおよそどの程度なのか。
部会長	次回の専門部会で事業費と財源を示していただけると、さらに次の議論ができると思う。

1 ごみ処理施設整備運営事業(R4～27)

(単位：千円)

	事業費	財源内訳			
		国	市債	基金	一般財源
最新の見込額	34,350,635	6,118,286	14,769,100	3,333,088	10,130,161
財政計画見込額	34,735,430	6,165,186	15,366,500	3,374,850	9,828,894
差	△ 384,795	△ 46,900	△ 597,400	△ 41,762	301,267

※増減理由

- ・ごみ処理施設整備・運営事業（DBO方式）については、総合評価方式での入札による事業者選定後であったため、財政計画は契約金額をベースに見込み、増減はほぼなかった。
- ・敷地造成工事については総合評価方式での入札による事業者選定の結果、財政計画見込と比較し、事業費が減少した。
- ・総務省の令和4年度地方債運用要綱の見直しに伴い、一部の事業の市債が「一般廃棄物処理事業債（充当率90%）」から「一般補助施設等整備事業債（充当率75%）」へと変更となり、市債は減少し、一般財源は増加した。

2 新学校給食センター整備運営事業(R4～20)

(単位：千円)

	事業費	財源内訳			
		国	市債	基金	一般財源
最新の見込額	14,149,570	621,736	4,102,600	22,453	9,402,781
財政計画見込額	14,922,980	536,150	3,286,000	0	11,100,830
差	△ 773,410	85,586	816,600	22,453	△ 1,698,049

※増減理由

- ・プロポーザル方式による事業者選定の結果、財政計画見込と比較し、整備費が増加した一方で運営費は減少し、全体の事業費も減少した。
- ・また、公共施設等総合管理基金を充当した。
- ・結果、財源は国庫支出金、市債、基金が増加し、一般財源が減少した。